

8

骨粗しょう症検診

1 概 要

1] 検査方法

定量的超音波測定法（QUS）により踵骨を測定した。

2] 対 象

中学生

3] 判定基準

	異常認めず	要指導	要精検
同一年齢平均骨量	90%以上	80%～89%	80%未満

2 実施状況

表1 判定別実施状況

		受診者数	異常なし (%)	要指導 (%)	要精検 (%)
中学1年生	男	47	42 (89.4)	5 (10.6)	0 (0.0)
	女	36	35 (97.2)	1 (2.8)	0 (0.0)
計		83	77 (92.8)	6 (7.2)	0 (0.0)